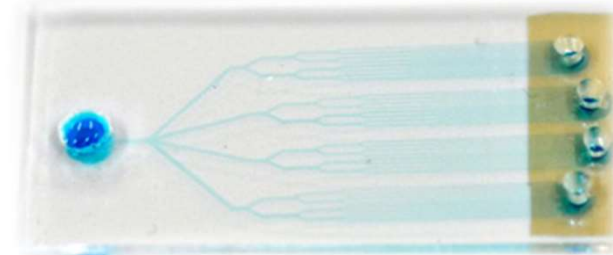
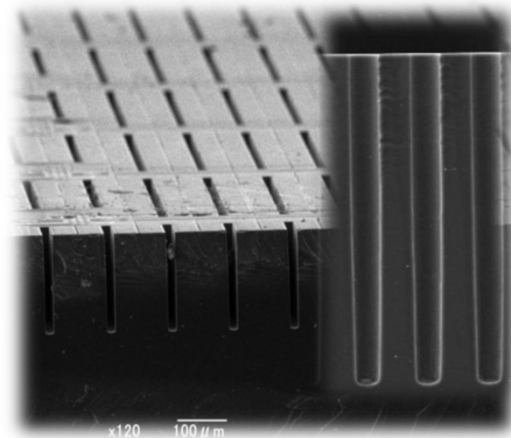
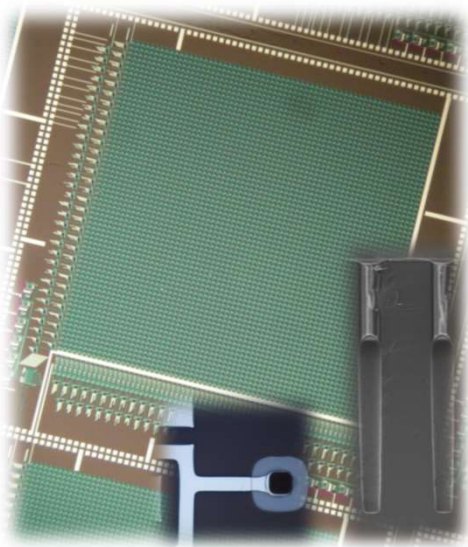


マイクロ化総合技術センターを 利用するには



不明な点・質問・相談などは
cms-info@cms.kyutech.ac.jp
 へお願いします。

機器利用形態

●機器利用（みずから）コース

- ・利用者自らが実験機器を操作致します。
- ※機器利用料※1 + （操作指導料）※1が必要になります。

●試作代行（お任せ）コース

- ・ご依頼内容をCMS職員が代行で実行いたします。
- ・混雑状況により納期が変動いたします。
- ・レシピ保証のみ行い。性能保証は行いません。
（レシピ保証内容）
 - ・装置の状態・履歴・CR環境に起因する結果不具合は保証対象外
 - ・試作物の最終性能、形状も保証対象外
 - ・レシピの作成にアドバイスした者も、責任を負わない
 - ・適宜、条件等を写真等により記録
 - ・無償での再試作は行わない
- ・試作が長期になる場合は定期的に、レシピ保証内容通りに実行しているかをご確認頂き、そこまでの工程に対する実施料を請求いたします。
- ※機器利用料※1 + 代理操作料※1が必要になります。

※1 機器利用料金表をご参照ください

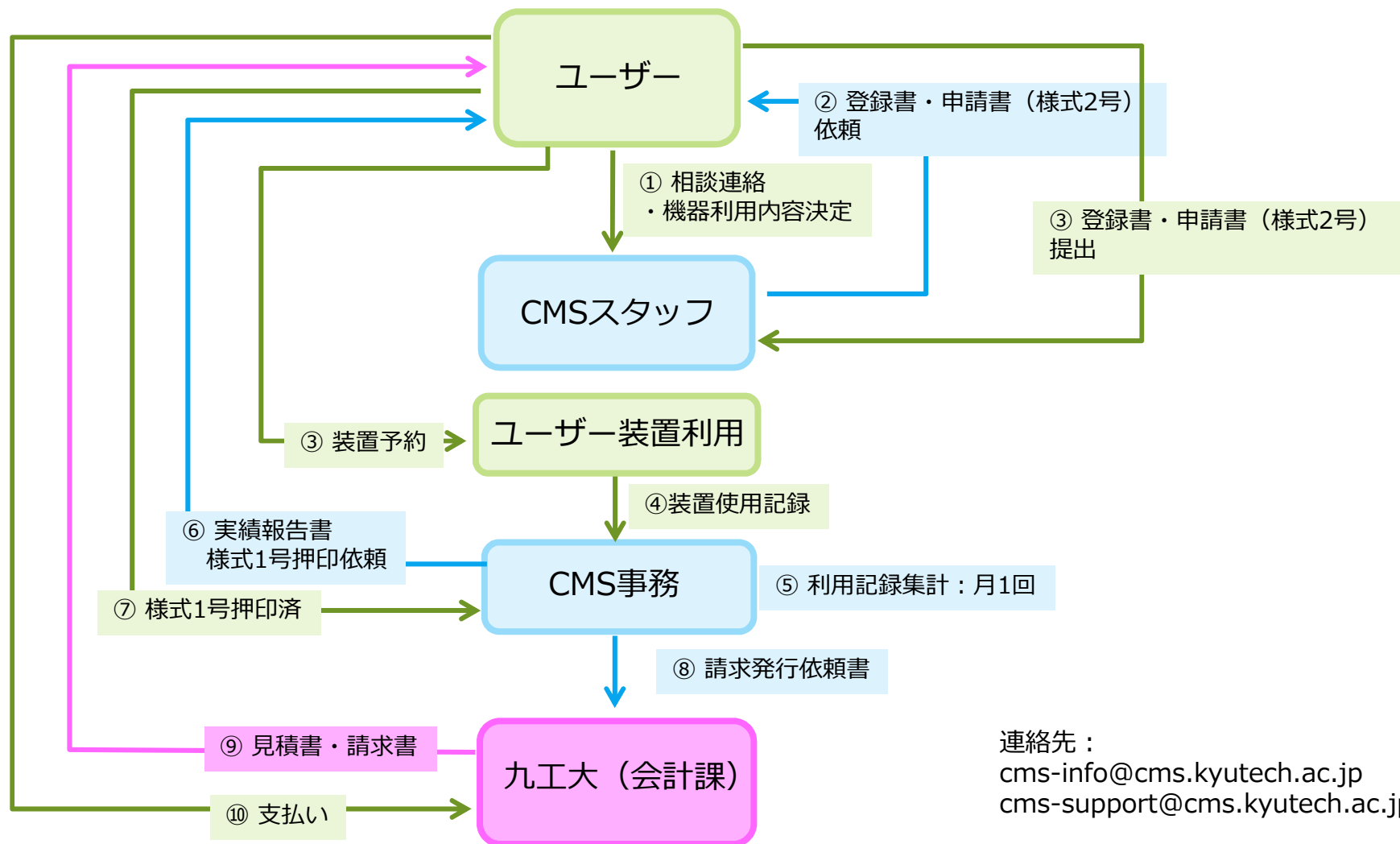
●技術相談

- ・下記アドレスの九工大学術コンサルティング制度をご利用頂くことで、予備知識なしでのデバイス開発・機器利用が可能となります。ご活用ください。
<https://www.kyutech.ac.jp/research/gakujyutu.html>

センター機器利用の流れ

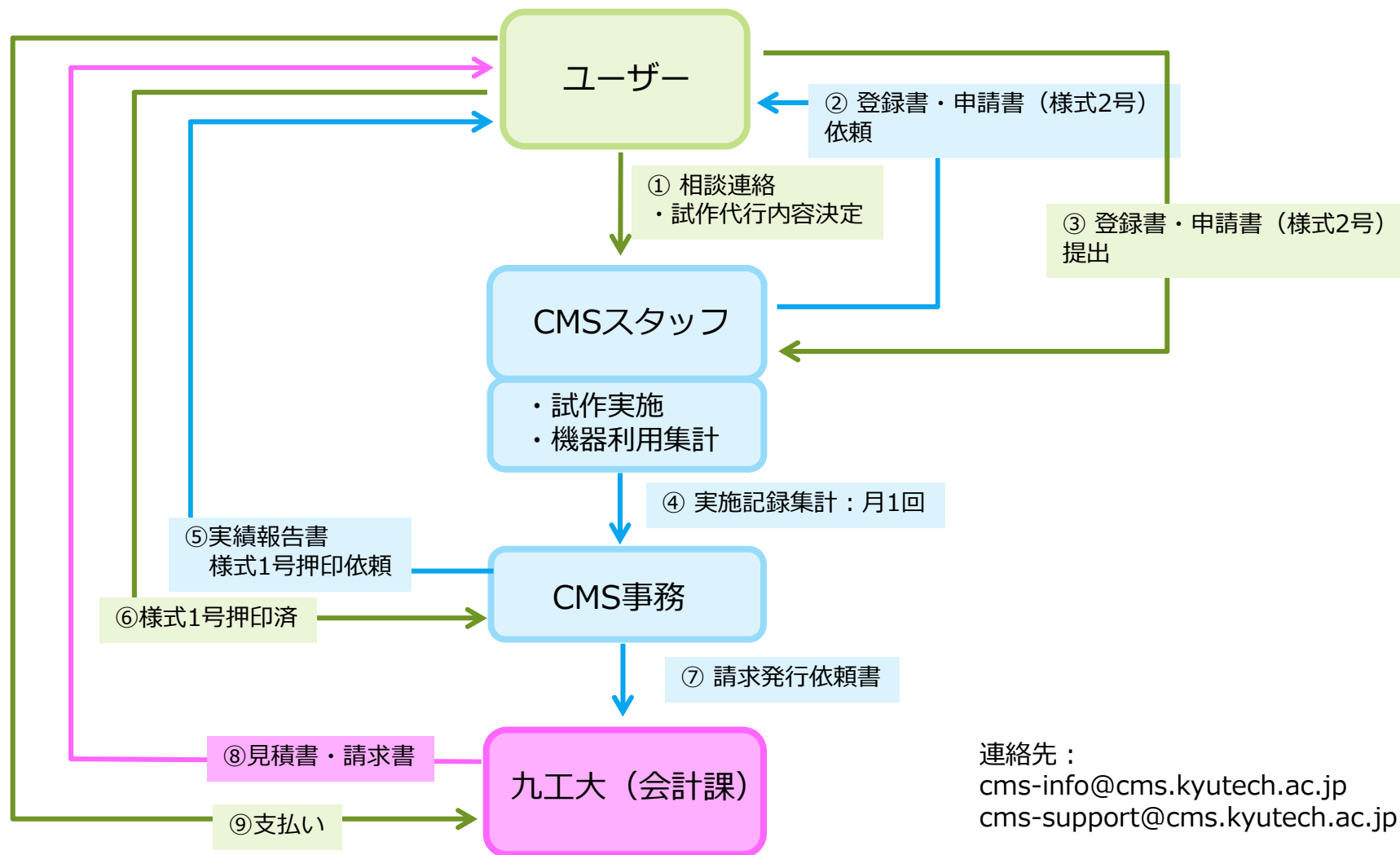


機器利用（みずから）コースの流れ



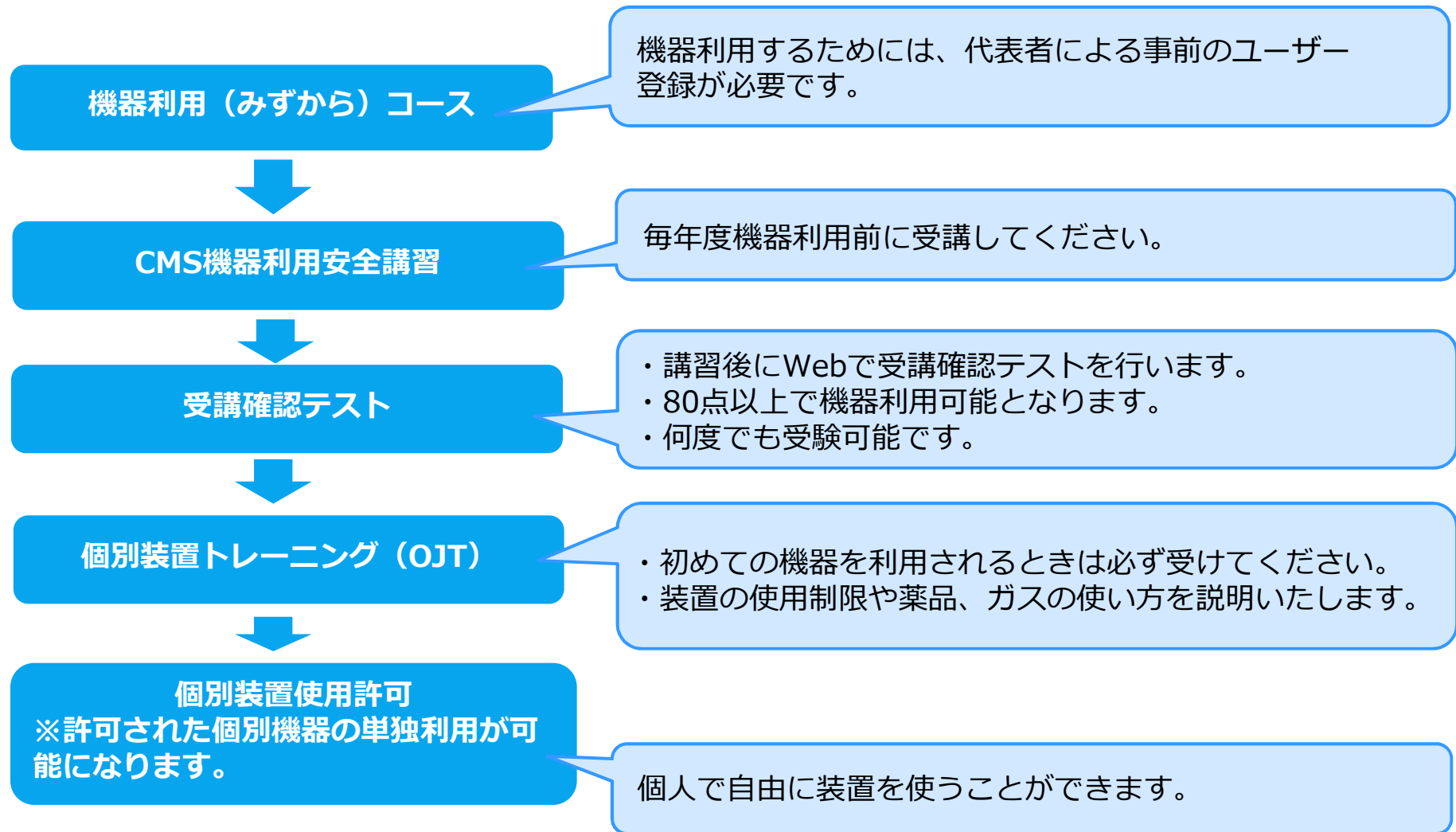
連絡先：
 cms-info@cms.kyutech.ac.jp
 cms-support@cms.kyutech.ac.jp

試作代行（おまかせ）コースの流れ



連絡先：
cms-info@cms.kyutech.ac.jp
cms-support@cms.kyutech.ac.jp

機器利用（みずから）コース説明



利用者の皆様へ

●機器利用中および利用後の報告書など企業名と内容が特定できる情報をオープンにして頂く必要はございません。

●試作代行（お任せ）コース利用および技術相談内容実施において得られたノウハウはCMS内で活用させていただきます。（情報源はオープンに致しません。）

●センター機器を利用し発表した成果（製品発表、論文、学会など）には謝辞をお入れください。

例：本実験（の一部）は、九州工業大学マイクロ化総合技術センターで実施した。

Ex.: (A part of) This study was carried out at Center for Microelectronic Systems, Kyushu Institute of Technology.

●CR内で使用するピンセット、タイマー、治具などはマイクロ化で準備いたしております。必要な方はお申し出ください。

●（学内先生方へ）各研究室において実験開始前に毒劇物取扱講習を実施し、実施記録および受講記録を研究室単位で大学（安全衛生推進室）へ提出することが義務付けられています。ご注意ください。